

令和 2 年度	第 34 号	設 計 書				予算設計 実施設計 変更設計	伊勢広域環境組合
工事名称	火葬施設屋根防水修繕工事						
施行地	度会郡玉城町世古地内 斎場						
工 費	工事価格						
工 期	75日間以内						
	課長	係長	検算	設計			
仕 様							
<p>本工事は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修公共建築工事標準仕様書及び公共建築改修工事標準仕様書によるものとし、不明箇所は係員の指示により施工のこと。</p> <p>契約金額500万円以上の工事については、『CORINS』の登録対象となります。</p> <p>【 工 事 概 要 】</p> <p>防水改修 一式</p>							
<p>※三重県「工事における新型コロナウイルスの拡大防止措置等に関する特記仕様書」に準じるものとします。</p> <p>※設計書および図面にメーカー及び品番等の記載がある場合については、すべて参考であり、同等品以上を使用すること。</p> <p>※契約金額3,000万円以上かつ契約工期150日以上工事については、工事履行状況報告書の提出が毎月必要となります。</p> <p>※工事用電力及び工事用水は、構内利用できるものとします。</p>							

名 称	数 量	単 位	金 額	備 考
直接工事費				
建築工事	1	式		
計				
共通費				
共通仮設費	1	式		
現場管理費	1	式		
一般管理費等	1	式		
計				
工事価格	1	式		
消費税等相当額	1	式		消費税率 10 %
工事費	1	式		

名	称	数	量	単	位	金	額	備	考
防水改修工事		1			式				
	計								

科目名称	中科目名称	数量	単位	金額	備考
防水改修工事	礼拝室屋根 (全面改修)	1	式		
防水改修工事	低層部屋根 (部分補修)	1	式		
計					

防水改修工事				礼拝室屋根（全面改修）		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
養生 (屋上防水改修)		1	式			
整理清掃後片付け (屋上防水改修)		1	式			
既設トレン撤去		6	か所			
既設脱気筒撤去		3	か所			
下地処理	ケレン・清掃	279	m ²			
パレット立上面 段差調整	断熱材t=25貼付程度	29.7	m ²			
シート防水	合成高分子系ルーフィングシート 塩ビ樹脂系 t=2.0 高耐久品 平場 機械的固定工法	223	m ²			
シート防水	合成高分子系ルーフィングシート 塩ビ樹脂系 t=2.0 高耐久品 立ち上がり 機械的固定工法	55.8	m ²			
塩ビ被覆鋼板	一般部入隅	18	m			
塩ビ被覆鋼板	一般部立上端末部	4.5	m			
塩ビ被覆鋼板	トプライト廻り入隅	22.4	m			
塩ビ被覆鋼板	トプライト立上端末部	22.4	m			
塩ビ被覆鋼板	パレット端末部	49.5	m			
塩ビ被覆鋼板	パレット出隅部	49.5	m			
塩ビ被覆鋼板	排水溝入隅部	72	m			
塩ビ被覆鋼板	排水溝出隅部	36	m			
改修用トレン取付	タテ型 ストレーナー共	6	か所			
脱気筒取付	SUS製	3	か所			
シーリング	防水立上端末部 変成シリコン系(MS-2)	26.9	m			
シーリング	既設アミ笠木ジョイント 変成シリコン系(MS-2) 既設撤去共	11.2	m			

防水改修工事				礼拝室屋根（全面改修）		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
シーリング	トップライト廻り 変成シリコン系(MS-2) 既設撤去共	48.4	m			
作業用昇降足場		1	式			
荷揚げ卸費	低層部屋根改修共	1	式			
廃材処分費	低層部屋根改修共	1	式			
計						

防水改修工事				低層部屋根（部分補修）		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
養生 (屋上防水改修)		1	式			
整理清掃後片付け (屋上防水改修)		1	式			
既設トレン撤去		1	か所			
既存防水層撤去	屋上防水層 塗膜+アスファルト防水層 集積共	9	m ²			
既存断熱層撤去	集積共	9	m ²			
下地処理	クレン・清掃	9	m ²			
下地調整	クレンジング処理	1	式			
下地調整	樹脂ノベ-スト塗布	9	m ²			
塗膜防水	X-2 密着工法 ウレタンゴム系 平面 補強クロス共	9	m ²			
改修用トレン取付	ﾀｲﾌﾟ ストレーナ共	1	か所			
塗膜防水増塗 (既存脱気筒廻り)	X-2 密着工法 ウレタンゴム系 平面 補強クロス共	5	か所			
塗膜防水増塗 (既存防水層破断部)	X-2 密着工法 ウレタンゴム系 平面 補強クロス共 5か所程度	1	式			
作業用昇降足場		1	式			
計						

共通仮設費

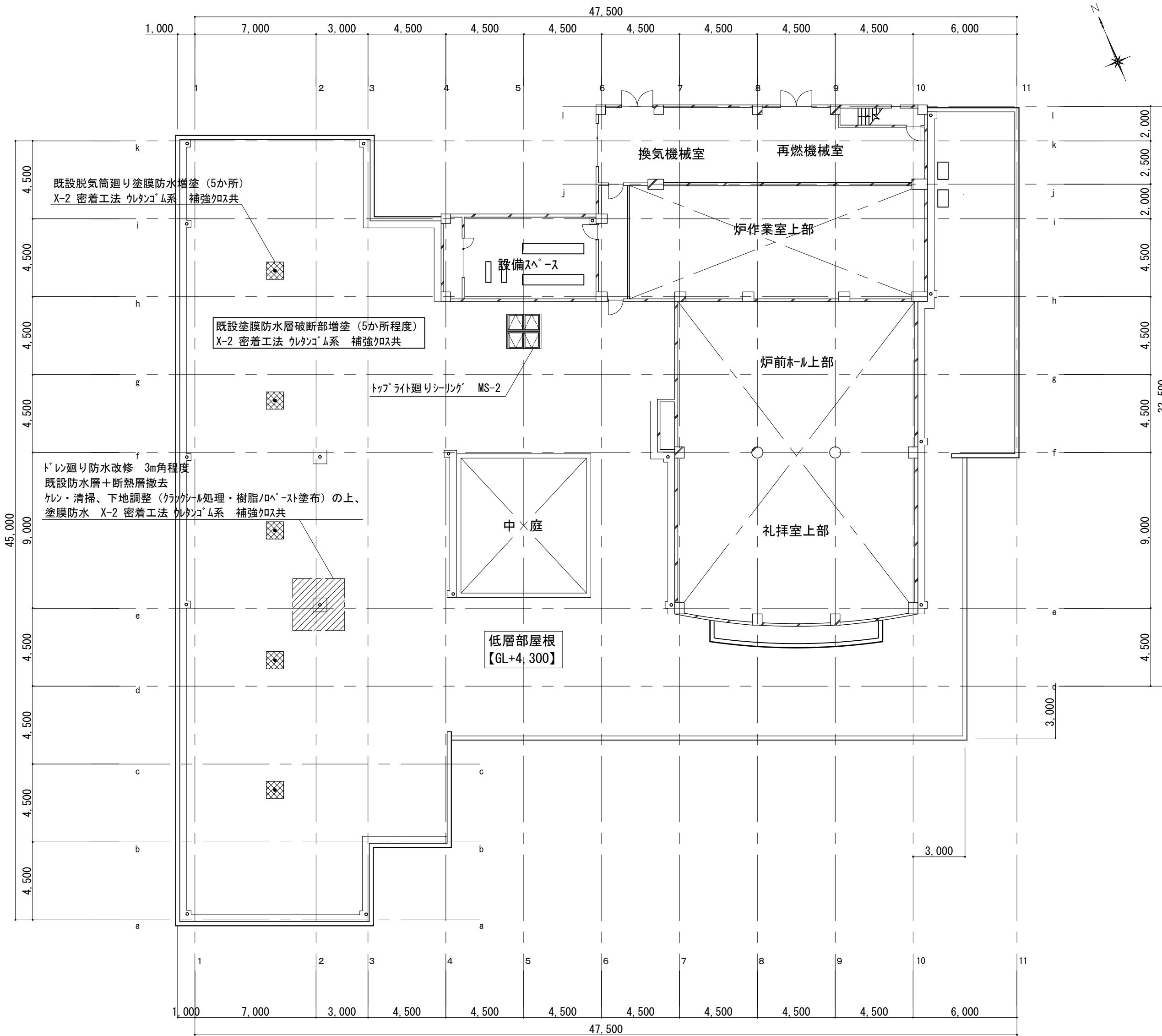
名称	工期	直接工事費 ①	率 ②	増減率 ③	共通仮設費率 ④=②+③	補正係数 ⑤	補正係数 ⑥	共通仮設費 ⑦=①×④×⑤×⑥
建築工事 改修工事								
建築工事 その他工事								
小計 (率対象)								
建築工事 発生材処分費								
小計 (率対象外)								
合計								

名 称	純工事費 ①	率 ②	増減率 ③	現場管理費率 ④＝②＋③	補正係数 ⑤		現場管理費 ⑥＝①×④×⑤
建築物 改修工事							
建築物 その他工事							
小計 (率対象)							
建築物 発生材処分費							
小計 (率対象外)							
合計							

名 称	工事原価 ①	率 ②	増減率 ③	一般管理費等 率④=②+③	前払金支割 合補正係数⑤	一般管理費等 ⑥=①×④×⑤	工事価格 ⑦=①+⑥
建築物 改修工事							
建築物 その他工事							
建築物 発生材処分費							
合計 (率対象)							
端数調整							
総計							

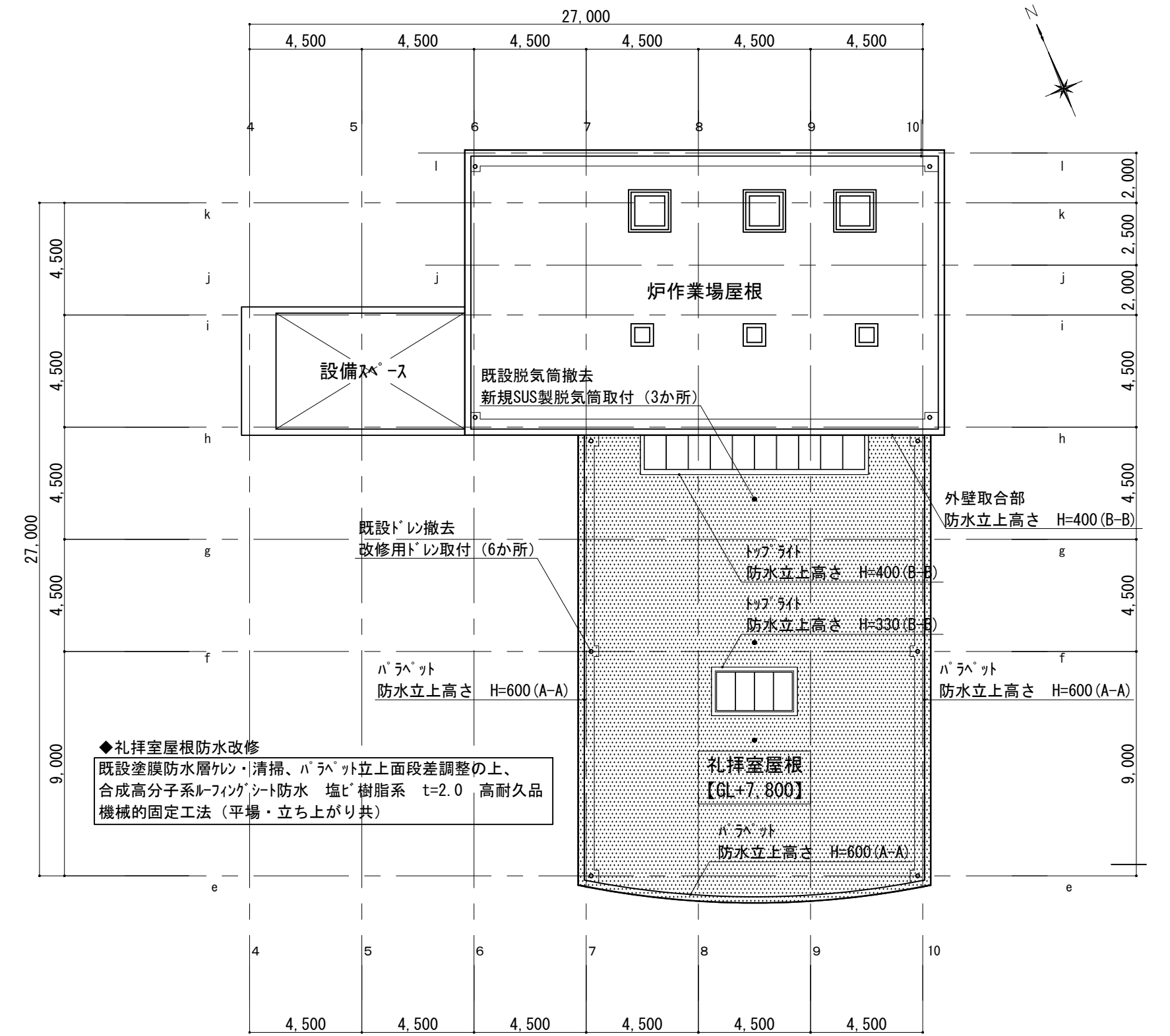


位置図 1/2,500

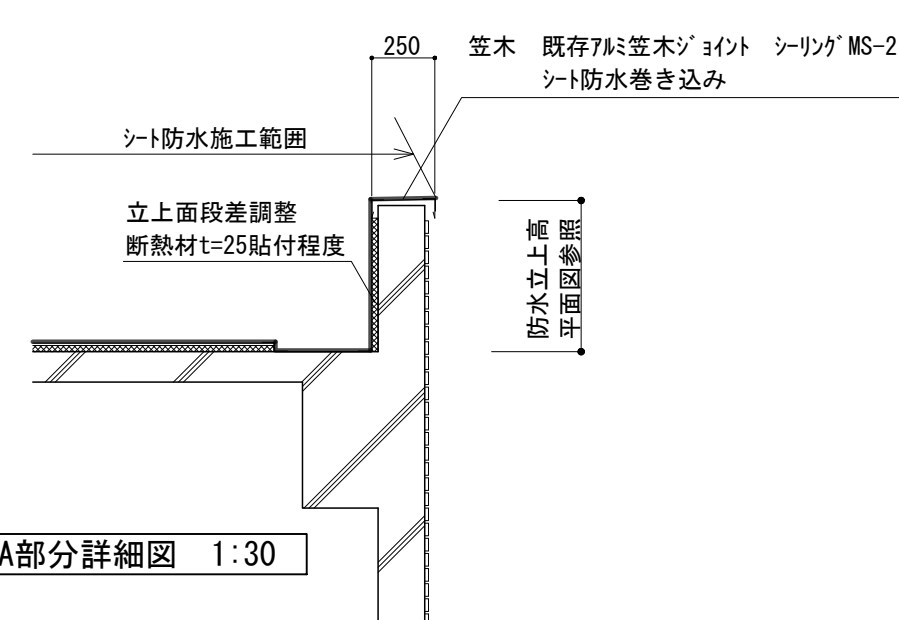


低層部屋根伏図 1:200

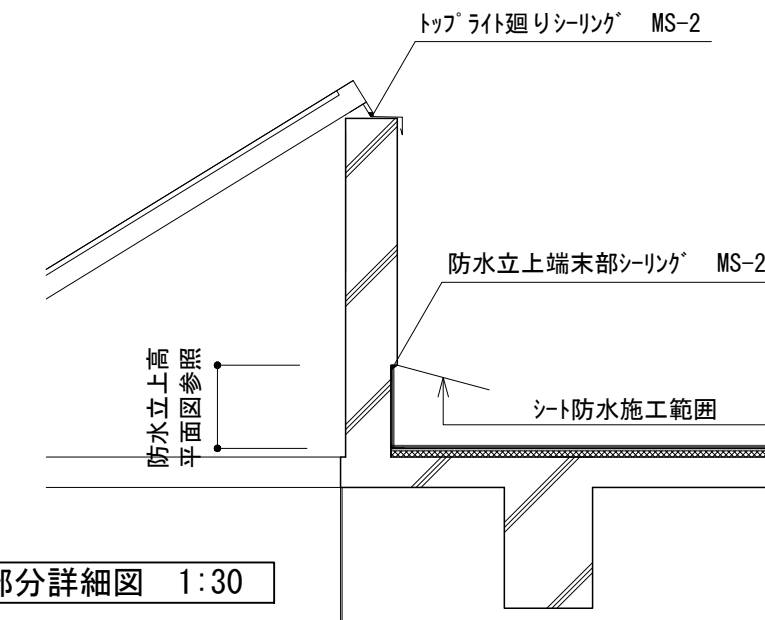
◆特記事項
 ※施工に際しては、施設管理者と協議した上で作業計画を行い、作業中は、施設利用者に十分配慮すること。
 ※施設の閉場時間（毎日8:00~17:15）は首の発生する作業は厳禁とし、原則稼働時間外において施工すること。
 施設管理者と協議の上調整し、工程を計画すること。



中・高層部屋根伏図 1:200



A-A部分詳細図 1:30



B-B部分詳細図 1:30